

平成30年度 宮城県地域医療構想調整会議第1回意見交換会(仙南)	資料 4
平成30年8月23日	

地域の医療提供体制に関するアンケート結果（抜粋）

1-1 「地域では、現時点において回復期機能(※)が不足していると感じるか」

の問いに対する回答集計

	県全体		仙南区域	
はい	40	51.3%	3	33.3%
いいえ	26	33.3%	4	44.4%
よく分からない	12	15.4%	2	22.2%
計	78		9	
照会病院数	112		11	
回答率	70%		82%	

※急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能

地域の医療提供体制に関するアンケート結果【仙南区域】

- 1 所在する地域（概ね二次医療圏：以下の設問でも同様）の、現時点において回復期機能（急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能）が不足していると感じる根拠となる状況等。（凡例 ○：回復機能が不足している、△：よく分からない、×不足していない）
 - 近隣の二次医療機関から在宅医療に移行するまでという目的で転院してくる患者が多いが、実際には在宅医療への移行が難しい状況。
 - 急性期治療を終えた後、リハビリが必要な患者が円滑に後方病院に流れていかない事が時々みられる。
 - 急性期医療を担う病床・医療機関が多く、急性期医療を終えた患者が在宅復帰に向けた医療を担える病床・医療機関が少ない。
 - △慢性期、また在宅復帰（独居等）困難な患者層が、回復期を担う医療機関に多数いる可能性がある。回復期から在宅・施設へ移行の際の退院調整をするため各医療機関・施設との連携体制を更に強化する必要がある。
 - △誤嚥への嚥下訓練や機能訓練を担当するSTや理学療法士の数が足りない。
 - ×本人・家族共に在宅復帰を希望するケースが少ないことと、ADLは低いものの、リハビリ対象とならないケースが多いため。
 - ×既存の機能が十分に生かされていないことにより、見かけ上の不足になっている地域もあると思う。
 - ×圏内の2病院で地域包括ケア病棟が稼働しており、今のところ回復期の需要は満たされているものと感じている。
- 2 地域において、主にどのような医療（役割）を担っていると思うか。また、今後はどのような医療（役割）を担っていこうと思うか。（別紙）
- 3 地域の医療提供体制の現状についてどのように認識しているか（在宅医療や介護施設等における退院患者受入機能等も含め、不足していると思う医療や課題を中心に）（【 】内は類似意見の数）
 - ・在宅医療を支える開業医、看護師（特に訪問看護ステーション）の不足【5】
 - ・共稼ぎ、老人世帯が多く在宅医療への移行が難しい【2】
 - ・要介護1・2の受け入れ先が不足している結果、長期療養者が増えている【2】
 - ・特別養護老人ホームは足りておらず、老人保健施設には入所費用の面で入れないことが多い【2】
 - ・認知症の専門外来、急性期の患者の受け入れ、夜間救急時の患者を受け入れる高次医療機関の不足【2】
 - ・自宅介護希望者は少なく、急変時の往診、看取り体制が充分整っていない【1】
 - ・メディカルソーシャルワーカーが必要【1】
 - ・ターミナル患者の受入体制が弱い【1】
 - ・受入先となる医療機関が限定されている（地域包括ケア病棟をもつ病院に患者が流れる）【1】
 - ・回復期病床の大幅な不足、慢性期病床がやや不足【1】
 - ・独居老人など、家族のサポートを受けられない人への支援体制【1】
 - ・退院調整に係る受け入れ先の医療機関及び介護施設の調整機能が逼迫している【1】
- 4 地域において今後不足すると見込まれる医療（在宅医療や介護施設等における退院患者受入機能等も含む）は何だと思うか（【 】内は類似意見の数）
 - ・退院調整に当たって、受入先となる医療機関や介護施設等【3】
 - ・在宅医療を実現するための医師・看護師等の医療従事者【3】
 - ・医師、看護師等医療従事者【2】
 - ・（高齢）患者を介助する家族・ヘルパー等【2】
 - ・介護医療院などの新たな居住環境の整備【2】
 - ・回復期～慢性期を担う医療機関【1】
 - ・在宅介護希望者は少なく、急変時の往診、看取り体制が整っていない【1】
 - ・地域包括ケアシステムの拡充【1】
 - ・認知症の専門外来、急性期の患者の受け入れや、夜間救急時の患者を受け入れる高次医療機関【1】
 - ・独居老人など、家族のサポートを受けられない人への支援体制【1】
- 5 その他地域医療に関する自由意見
 - ・医療と介護と福祉と生活の中での医療を考えることのできる医師、医療介護従事者、ケアマネ、そして行政と住民教育が必要。一人ひとりの住民がより地域の医療に対して関心を持ち、考え、行動する仕組みが必要
- 6 有効回答数 9 医療機関／11 医療機関